

**一宮市立市民病院 糖尿病・内分泌内科に
通院中または過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ
当科における臨床研究に御協力をお願いいたします。**

2019年4月1日

「バセドウ病の発症と経過の季節変動に関する検討」に関する臨床研究を実施しております。

愛知県立大学研究倫理審査委員会の審査・承認を得て調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	30 愛知大学情第 6-64 号
研究課題名	バセドウ病の発症と経過の季節変動に関する検討
所属（診療科等）	愛知県立大学看護学部（一宮市立市民病院糖尿病・内分泌内科）
研究責任者（職名）	片平正人（教授）
研究実施期間	2019年4月1日～2019年9月30日
研究の意義・目的	バセドウ病の発症時期とその後の抗甲状腺薬治療中の甲状腺機能の季節変動について検討し、発症時期により寛解までの期間、再発時期に差があるかどうか、甲状腺機能の季節変動があるかどうかを明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2005年4月から2018年9月の間にバセドウ病で1年6か月以上の当科外来の通院歴がある患者さんで、投薬内容と甲状腺機能に関するデータが利用可能であった方。
利用するカルテ情報	年齢、性別、病歴、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、バセドウ病発症時期による抗甲状腺薬の使用状況と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
問い合わせ先	片平 正人（愛知県立大学看護学部・教授） 電話：052-778-7130（研究室直通） E-mail: katahira@nrs.aichi-pu.ac.jp 尾方 秀忠（一宮市立市民病院糖尿病・内分泌内科・医長） 電話：0586-71-1911（代表）

既存の臨床記録（カルテ情報）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会は学術雑誌で発表しますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問合せ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。2019年9月末までに研究者に口頭、文書または電子メールでその旨をお伝え下されば、分析の対象から除外させていただきます。